

アルファビルの資産活用に係るサウンディング調査 実施結果

令和6年4月19日

佐世保市では、将来的に官民連携による事業化の可能性のある市有財産や事業等を「PPP ロングリスト」として公表し、随時、サウンディング（官民対話）を行っています。

今般、アルファビルの資産活用について、最も効果的な活用の方法を確認するためのサウンディングを行いましたので、その結果を公表します。

1 実施主体

財務部資産経営課

2 実施経緯

令和5年7月28日（金）	令和5年度第1回佐世保PPPプラットフォームにおいてアルファビルの概要を説明
令和5年7月28日（金）	PPP ロングリスト公開
令和5年7月28日（金）～ 令和5年10月31日（火）	サウンディング受付・対話実施
令和5年11月1日（水）	PPP ロングリスト掲載の延長
令和5年11月1日（水）～ 令和6年3月31日（日）	サウンディング・対話の実施

3 参加状況

2者から意見をいただきました。

4 対話の概要

店舗賃貸借と駐車場運営を一体的に運用するには種別が異なるため、他業者との共同経営を模索していくしかないとの意見あり。

建築から22年が経過しており、収益等を勘案し、買収による民間活用への積極的な意見はありませんでした。

5 実施結果

サウンディングの結果、活用の方法について、民間事業者の立場から意見を伺うことができました。

引き続き、今回伺った意見を参考にしながら活用の方法を検討してまいります。